

令和4年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	北志賀そば商品の普及・振興事業
事業主体 (連絡先)	北志賀高原観光協会 長野県下高井郡山ノ内町大字夜間瀬 11700-103 北志賀ホリデーイン内
事業区分	(6) 産業振興、雇用拡大 (イ 農業の振興と農山村づくり)
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,498,000 円 (うち支援金 : 1,198,000 円)

事業内容

- 北志賀そばパスタ・そばサラダ新メニュー料理開発及び講習会
 昨年の料理講習会のアンケートで評判が良かった「そばパスタ」と「そばサラダ」のメニューを充実させるため、新メニュー開発と講習会を行った。
- 新そばまつりの北志賀そばパスタ・そばサラダ試食会
 北志賀産のそば粉を使った新メニュー「北志賀そばパスタ」「北志賀そばサラダ」の試食会をし、北志賀高原の知名度向上とそばの魅力を発信した。
- ONSEN・ガストロノミーウォーキングの試食会
 山ノ内町のイベントで試食会を行うことで観光客に北志賀高原の知名度向上とそばの魅力を発信した。
- 北志賀そばドレッシング 開発
 北志賀産のそばの実を使ったドレッシングの開発を行った。

事業効果

- ※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。
- ①そばパスタ取扱店舗の拡大については5件取扱店舗が増えた。
 - ②イベントで試食会を行うことで北志賀高原の名前を知るきっかけになったり、そばの魅力を発信することが出来た。
 - ③イベントの試食会だけで合計 580 名分そばパスタを提供することが出来たことや取扱店舗が増えたことでそば粉の消費拡大に繋がる。
 - ④商品開発や試食会にあたり地元農家と協力してそば商品に使用することが出来た。

今後の取り組み

- ※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。
- ・そばパスタの利用する店舗を増やすため、引き続き定期的に料理講習会の開催やイベントに参加し、そばパスタの認知度向上やそばの魅力発信に繋げられるようにする。
 - ・アンケート調査により商品の課題が見つかったので、今回開発した商品のアレンジや開発者を新たに変更し、新しい商品を提供できるようにする。
 - ・地元の農家やそば生産組合とより密に連携を取ることでそば消費拡大や地元野菜を活用し北志賀高原をアピールしていく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
 「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
 「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある



【料理講習会の様子】

【目標・ねらい】

- ① そばパスタ取扱店舗拡大。
- ② 北志賀高原の知名度向上。
- ③ そば粉の消費拡大。
- ④ 地元野菜の活用。

※自己評価【 C 】

【理由】

そば商品の取扱店舗が増えたが、目標数字に達しなかった。アンケート調査でそばパスタの改善点の指摘が多かったため次回に改善し、美味しい商品を提供して北志賀高原の知名度の向上を図る。